

会 議 録
(要 旨)

健康増進課

会議名	令和7年度第2回八潮市検診等に関する専門部会
日 時	令和8年1月26日（月）午後1時30分から午後2時20分まで
場 所	八潮市立保健センター 検診室
傍聴者	0名

<会議内容>

1 開会

2 議事

1. 令和7年度検診等実績報告（暫定値）について

検診結果について、資料1をもとに説明。

【質疑応答（抜粋）】

委 員：全ての検診において前年度よりも受診率が下がっている原因は何か。

事務局：個別検診の受診者数は、今後も請求があるため全体数としては前年度と同等となる予定である。

集団検診については、全体の実受診者数は前年度よりも増加しているものの、各検診項目の受診者数は減少していた。原因としては以下3点が考えられる。

- ①今年度からヘルシーチェック健診を集団検診と同日に実施しており、1回あたりの各検診項目の受け入れ人数が前年度よりも少なくなっていること。
- ②今年度から集団検診の委託業者を変更し発送業務を委託したことから、前年度よりも申し込み受付期間が短くなっていること。
- ③WEB申し込みを新規に開始したことに伴い、これまで電話申し込みの際に行っていた、対象となる検診すべてを受けるよう勧めることができなかったためか、複数の検診を受ける人が少なかったこと。

今後の対応としては、委託業者と打合せを行い、検診の受け入れ人数を増やし、より多くの人を受診できるように体制を整備したい。

また、検診の受付期間や対象であるがん検診の複数同時受診を勧めることについて、市の広報やホームページ等に分かりやすく記載したい。

委 員：胃がん集団検診の要精検率が前年度に比べて増加している原因として、何が考えられるのか。

事務局：今年度から検診の委託業者が変更となり、読影医が変わったことによる判定基準の差であると考えられる。ただし、要精検率は許容値内であるため問題ないとする。

2. 令和8年度検診等実施計画（案）について（資料2）

令和7年度からの変更点として、新たに実施する肺がん個別検診について説明。

3. 肺がん・結核検診（草加市・八潮市）について（資料3）

資料3をもとに、実施体制や実施方法について、相互乗り入れを行う草加市と比較しながら説明。第1回本部会で承認を得た後の変更点について説明。

新たな国の指針に基づく喀たん検査の項目削除、検診診査票の変更について承認された。

【質疑応答（抜粋）】

委 員：自己負担免除対象者が市によって違うので、検診を実施する医療機関側は分かりにくい。乗り入れをするのなら統一したほうがよかったのではないか。

事務局：自己負担免除対象者が市によって異なることについて、ご負担をかけるが、診査票の自己負担免除対象区分で確認していただきたい。

3 閉会

以上